

たから

TAKUSUI
No. 765

7

July. 2020

発行 (一財)兵庫県水産振興基金

兵庫の漁業人のための情報誌



全国豊かな海づくり大会に向けて (淡路市塩尾)

各団体総会

但馬水産事務所新庁舎完成

《今月の海上安全標語》～ 焦りは禁物 ～

何事も焦っては失敗の元です。作業においても焦って良いことはひとつもありません。
しっかりと気持ちを落ち着かせて作業するようにしましょう。

その焦り 事故の確率 高めます では、今月も安全操業で!

ようそろ

「ようそろとは航海用語で「宜しく候」の意。主に船を直進させるときにの号令として使われる」

今後の目標

なぎさ信用漁業協同組合連合会 但馬支店 松尾 夢穂



皆さんこんにちは。なぎさ信用漁連但馬支店で窓口を担当しております松尾夢穂と申します。今年の四月で社会人二年目を無事に迎えることができました。この度「ようそろ」への寄稿の依頼があり、貴重な機会を頂き、とても光栄に思います。そこで、社会人一年目を振り返るとともに、今後の目標について考えようと思います。

最初に、なぜ私が信漁連に就職を希望したかと言うと、私にはこの町の基幹産業である漁業に携わっている知人が多くその姿を身近で見てきました。懸命に働く姿に感銘を受け、地元でその方々を支える仕事に就きたいと思い、信漁連に就職をしました。次に、社会人一年目を振り返るため、入会し三ヶ月間の日々を記した新入社員ノートを掘り出してきました。読み返してみると、初出勤の様子や初めてミスをしてしまった時の様子、できるが増えた時の様子等、少しずつ成長していく過程が記されており、当時のことが蘇ってきました。

入会当初は、覚える事が沢山あり、初めて聞く用語やお金の動き等、頭の中で整理をしてノートにまとめ覚える事で必死な日々でした。そこで、学んだことが「すぐにメモを取る」ということです。一見当たり前のようなことだと思えますが、書くことにより記憶に残り、形に残すことができるので、見返したときに思い出せます。後で書こうと思っていたことは忘れてしまうのですぐに取ることが大切だと学びました。

今後の目標として私の掲げている言葉があり、「現状に甘んずることなかれ」という言葉です。今の自分に満足せず、常に向上心を持ってという意味です。この先、まだまだ覚える事もあり、壁にぶつかる事もあるかと思いますが、そこでくじけず、挑戦を繰り返して成長していきたいです。目指すは先輩方のような、涙山の知識を持ち、迅速かつ丁寧で責任感を持って業務に取り組める職員になること、しっかりと自分の意志を持ち、何事も諦めない強い大人になることです。

この先の人生へ「ようそろ」

CONTENTS

No.765 July. 2020

- 2 ようそろ
- 3 なぎさ信用漁業協同組合連合会通常総会
JFぎよさい兵庫通常総会
兵庫県JF共済推進本部通常総会
- 4 摂播地区漁青連通常総会
淡路地区漁青連通常総会
一般社団法人 播磨漁友会通常総会
一般社団法人 淡路水交会通常総会
- 5 但馬水産事務所新庁舎完成
但馬水産事務所新庁舎完成による事務所移転のお知らせ
- 6 全国豊かな海づくり大会兵庫大会 大会記念リレー放流
- 7 海の事故ゼロキャンペーン
- 8 ガザミふやそう会 会員募集
大輪田塾 第16期生 募集
- 9 兵庫JCC通信
- 10 旬に想う
大輪田塾だより



表紙の言葉

全国豊かな海づくり大会に向けて(淡路市塩尾)

令和3年秋の全国豊かな海づくり大会兵庫大会～御食国ひょうご～に向け、淡路市塩田漁港で、記念すべき第1回リレー放流が開催されました。

コロナウイルス感染症が終息し、無事に大会が開催されることを願います。

なぎさ信用漁業協同組合連合会 通常総会 開催



6月22日(月) 兵庫県水産会館第5会議室並びに和歌山信漁連会館会議室において「なぎさ信漁連令和2年6月通常総会」が開催されました。本年度の通常総会は新型コロナウイルス感染防止対策として、兵庫県・和歌山会場の二会場でのWEB会議形式による開催となりました。中川 照史経営管理委員会会長の挨拶の後、JF西二見の山本章等組合長を議長に選出して議事が進められ、第1号議案から第6号議案ま

で全6議案が滞りなく可決・決定されました。「漁家経営支援(やりたいこと)」「体制整備(やらなければならぬこと)」を重点目標とした新たな「中期経営計画(R2.4.1~R5.3.31)」を策定し、初年度である令和2年度については「新ビジネスモデルの土台作り」と位置づけ、「愛される浜の金融機関」を目指していく旨、橋 智史経営管理委員会副会長が挨拶を述べて、総会は閉会しました。

JFぎよさい兵庫通常総会 開催

今年度は新型コロナウイルス感染症防止の観点から開催方法を原則書面とし6月22日(月) 兵庫県水産会館第5会議室にて令和元年度通常総会が開催されました。

川越 一男組合長は挨拶で「漁業共済事業、地域共済事業とも前年を23億円上回る実績で、収支は事業部門、管理部門ともに黒字となり1億6千9百万の剰余金も計上できた。今後も『ぎよさい』と『積立ぶらす』の一層の定着に努めていく」と挨拶されました。この後、令和元年度の事業報告をはじめ、令和2年度事業計画などが上程されました。令和2年度事業計画は、ぎよさい普及推進全国運動(初年度)を展開

し、「ぎよさい」と「積立ぶらす」の一層の浸透、定着に取り組むものとし、①ぎよさい普及推進全国運動に呼応した取組②中央・地方一体的推進活動の展開③行政庁・系統各団体との連携④広報活動の活発な展開⑤漁業共済掛金助成等事業の活用⑥研修活動の充実強化と組織活性化⑦漁業者サービスの充実等⑧制度の充実等に対する取組とし、本年度加入目標金額を漁獲共済152億6、269万円、養殖共済8億4、759万円、特定養殖共済16億9、176万円、地域共済6億9、727万円、積立ぶらすの漁業者積立額を8億9、911万円としました。

2020年度兵庫県JF共済推進本部通常総会 開催

6月18日(木) 兵庫県水産会館で2020年度兵庫県JF共済推進本部の通常総会が開催されました。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面議決による開催となりました。

上程された、第1号議案「2019年度活動報告に関する件」、第2号議

案「2020年度活動計画に関する件」、報告事項「運営委員の補欠選任に関する件」についてご審議いただき、全議案とも全会一致で承認されました。

厳しい事業環境にあって、共済事業の普及推進活動にご尽力いただきました会員各位に敬意を表すると共に厚く御礼申し上げます。

摂津播磨地区漁業協同組合 青壮年部連合会 通常総会

摂津播磨地区漁協青壮年部連合会（13 会員 部員数241名 大西 正起会長（J F伊保））は2020年度通常総会をコロナウィルス感染症拡大防止の観点から、書面決議にて開催しました。

選では、竹内 佑騎氏（JF相生）が新たに会長に選任されました。

また、休部中であつたJF坊勢漁協青壮年部が2020年度より復帰するという喜ばしい報告もありました。

総会では、2019年度事業報告及び収支決算、2020年度事業計画、「ガザミふやそう会」の運営・計画などの案件が審議され、原案通りすべて承認されました。

また、任期満了に伴い行われた役員改選では、新体制となつた本年度は、コロナウィルス感染症の影響により事業活動の実施は現在未定となっておりますが、青年部一同会を盛り上げていきたいと考えています。

2020年度 淡路地区 漁青連書面総会

淡路地区漁協青壮年部連合会 常総会は、新型コロナウイルス感染症対策として書面による決議を実施し、2019年度事業報告・2020年度事業計画・任期満了に伴う役員改選等の全議案が全会一致で承認されました。

また、議案承認後に開催された淡路地区において、山崎 大輔氏（J F淡路島岩屋）が会長に重任され、山崎会長を中心に、栽培漁業・資源管理型漁業の推進、環境保全への取り組みなど7つの項目のうち、「淡路の魚」のブランド化を積極的に進めていくことが確認されました。

一般社団法人 播磨漁友会

通常総会

6月29日（月）、一般社団法人 播磨漁友会（井上 仁会長・JF岩見）の第45回通常総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面決議で開催されました。

2019年度事業報告、役員の内任期満了に伴う改選などの5議案が、全会員の同意により原案通り可決承認されました。役員（役職）については、全て重任されました。

一般社団法人 淡路水交会 通常総会

一般社団法人 淡路水交会（東根 壽会長・JF淡路島岩屋）の第10回通常総会は新型コロナウイルス感染症拡大の観点から一堂に会することなく、書面決議としました。

議案である令和元年度事業報告、令和2年度事業計画については全会員の同意により可決され、役員の内任期満了に伴う改選についても理事、監事全員が重任されました。

但馬水産事務所新庁舎完成

但馬水産事務所長 中岸 明彦

但馬水産事務所の新庁舎が完成しました。

場所は、旧庁舎から北東へ約1.2km、香住漁港東港にある水産技術センターの隣で、香住漁業無線局、県漁連但馬支所、日本漁船保険組合但馬支所も一緒に移転しています。

こうして新しい事務所が無事に業務を開始できましたのも、ひとえに日頃よりご支援、ご協力いただいております。地元の但馬の皆さん、水産関係者の皆さんのご尽力の賜物であり、この場をお借りして心より感謝申し上げます。

旧庁舎は昭和38年に建設され、水産事務所や水産技術センターが県漁連を始めとする業界団体と共に事務所を構える、但馬の水産振興の拠点として、長らく皆さんに利用され、親しんでいただけていました。この度と同様に、地元の皆さんから大きなご支援をいただいて建設した庁舎でしたが、50年以上を経過して老朽化も著しく、新しく建て替

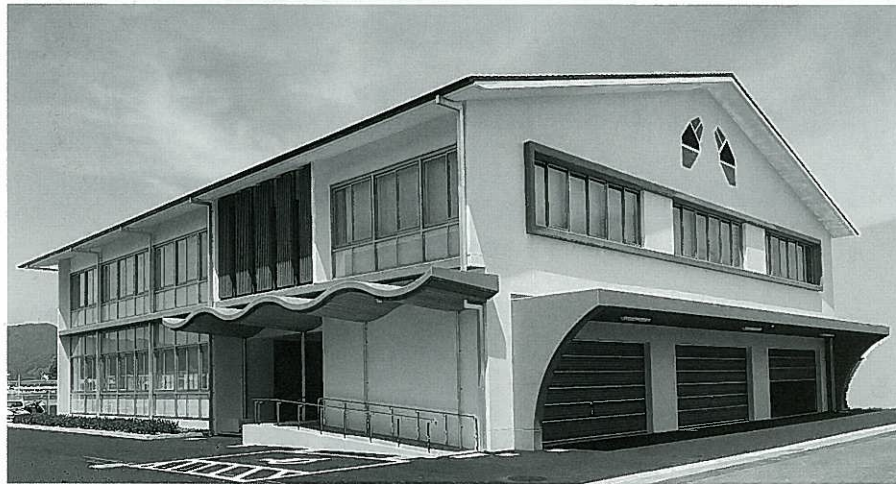
ることになりましたのは、ご案内のとおりです。

この間、平成10年に水産技術センターが先に移転し、皆さんには何かとご不便をかけていましたが、再び水産行政と試験研究の両部門が隣り合って業務を行えるようになりました。

栽培漁業センター、無線局、県漁連、漁船保険組合も一緒に、これからの但馬の水産振興を担う、新たな拠点としての再スタートです。

関係機関が1カ所に集まることで、利便性が高まるだけでなく、互いに連携した質の高い業務を進められると思いますので、どうぞご期待ください。

新しい庁舎は、外観にカニや船をイメージしたデザインが施され、内部には一部県産木材を使用するなど、明るく広々とした建物です。但馬地区以外の皆さんも、是非一度お立ち寄りいただければ幸いです。



ポストコロナと言われるこれからの社会において、但馬の水産業が、消費活動の変化を上手く乗り越え、益々発展することを目標に、職員一同、気持ちも新たに、一層の努力を重ね、業務に励んで参りますので、皆様の変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

但馬水産事務所新庁舎完成による事務所移転のお知らせ

但馬水産事務所新庁舎

住所 〒669-6541 兵庫県美方郡香美町香住区境1126-5

入居団体名	電話番号	FAX番号
兵庫県但馬水産事務所	0796-36-1153	0796-37-0867
兵庫県漁業協同組合連合会 但馬支所	0796-36-1123	0796-36-3662
漁業無線室	0796-36-0273	0796-36-0273
日本漁船保険組合 但馬支所	0796-36-1122	0796-36-3478

*各団体、電話・FAX番号に変更はありません。

第41回 全国豊かな海づくり大会兵庫大会

～御食国ひょうご～

大会記念リレー放流が実施される



塩田漁港での参加者記念撮影

令和3年秋に開催される、第41回全国豊かな海づくり大会兵庫大会（御食国ひょうご）に向け、全県的な機運を高めるため、市町、漁業組合協力のもと、園児、児童等による稚魚の放流が県内各地で実施されます。

記念すべき第1回は、令和2年6月23日（火）、塩田小学校2年生児童、JF津名、行政関係者が集まり、淡路市塩田漁港で開催されました。JF津名 中川 雄二組合長、兵庫県議会原 哲明議長の挨拶の後、塩田沖において、ヒラメの稚魚放流が行われました。



北淡室津ビーチでの参加者記念撮影

令和2年6月24日（水）には、北淡小学校5年生児童が参加し、淡路市北淡室津ビーチにおいて、ヒラメの稚魚放流が行われました。今後、令和3年秋の大会本番に向けて、県内各浜、河川等で大会記念リレー放流が順次開催されます。

●全国豊かな海づくり大会

水産資源の保護・管理と海や湖沼・河川の環境保全の大切さを広く県民に訴えるとともに、つくり育てる漁業の推進を通じて、水産業の振興と発展を図ることを趣旨とし、昭和56年に第1回大会が大分県で開催されて以来、毎年各地で開催されています。兵庫県は昭和57年の第2回大会以来、全国で初めて2度目の開催となります。

全国植樹祭、国民体育大会、国民文化祭と並ぶ四大行幸啓の一つである本大会では、式典行事、海上歓迎・放流行事のほか、歓迎レセプションや関連行事などが執り行われます。



放流の様子

海の安全情報

海上保安庁では、全国各地の灯台などで観測した気象・海象の現況、海上工事の状況などの「海の安全情報」を提供しています。
「海の安全情報」は、パソコンやスマートフォンなどで誰でも簡単に利用することができます。

スマートフォン用サイトの表示

スマートフォンなどのGPSの位置情報により、現在地周辺の気象・海象の現況、緊急情報などを地図画面上に表示することで、簡単に必要な情報を利用することができます。



気象現況
気象現況のアイコンをタップすると「風向、風速など」の数値が確認できます。

海況情報
海域の図形をタップすると、船舶事故が多発する海域などの情報が確認できます。

現在の座標
現在地の緯度・経度を表示します。

海難防止に係る安全啓発情報などの表示
全国的に共通する情報や海上保安部等が提供する情報（地域情報）が確認できます。

緊急情報
緊急情報のアイコンをタップすると航行船舶に影響のある緊急情報が確認できます。

気象警報・注意報など
気象警報・注意報などのアイコンをタップすると気象庁が発する気象警報・注意報などを確認できます。

パソコン用サイト スマートフォン用サイト 携帯電話用サイト

パソコンやスマートフォン、携帯電話から、簡単にアクセスできます。 **海の安全情報** で **検索**

緊急情報配信サービス

24時間体制で海上保安庁が発する緊急情報や気象庁発表の気象警報・注意報などを電子メールで配信します。

新規登録ページ



小型船舶の船長が遵守しなければならない事項

モーターボートや水上オートバイなどのプレジャーボート、その他の小型船舶を安全に利用していただくため、小型船舶操縦者（船長）に対し、法令で遵守事項を定めています。

- 酒酔いなど操縦の禁止
- 免許者の自己操縦
- 発航前の検査
- ライフジャケットの着用
- 見張りの実施
- 事故時の人命救助
- 危険操縦の禁止

平成30年2月1日以降、小型船舶の船室外の甲板上では、原則すべての乗船者にライフジャケットを着用させることが、船長の義務となりました！

2020
7/16 ▶ 31
海難0への願い

- 国・公団・自治体・海難防止協会（公財）海難防止協会
- 海上保安庁 海難防止部
- 株式会社 スターブックス 水産部 国土交通省 海難対策課
- 公益財団法人 海難防止委員会（公財）日本海難センター

2020 日本「海の山」 森谷 美咲

重点事項

1 小型船舶の海難防止

出航する前にはしっかり確認、航海予定の周知を!!

プレジャーボートの海難で一番多いのがエンジントラブルです。下架後や出航する前には

- 燃料 ● エンジンオイル ● バッテリー ● 冷却水 など

の検査を確実にし、安全運転を心がけましょう。また、家族やマリナーなどに航海予定を伝えておくなど、万が一に備えましょう。

※台風による強風などの影響で、係留小型船舶の流出や浸水が発生しています。荒天が予想される場合は、早めの係留索の強化や浸水け保管などの対策を行いましょ。

重点事項

2 見張りの徹底及び船舶間コミュニケーションの促進

なんといっても見張りが重要です!!

海難で一番多いのが衝突であり、原因は「見張り不十分」や「不適切な操船」が多数を占めています。

1. 常時適切な見張りの徹底

「居眠り運転」や自動操舵任せで見張りをおろそかにせず、常時適切な見張りを行いましょ。

2. 船舶間コミュニケーションの促進

十分に余裕のある時期に船舶間コミュニケーションを図り、相手船の動きを把握し、適切な操船を行いましょ。

- 早めに相手船にわかりやすい動作をとる
- 国際VHFや汽笛信号などを活用する
- AIS情報の活用と正しい情報の入力



JAPAN COAST GUARD

重点事項

3 ライフジャケットの常時着用など自己救命策の確保

万一が、海に転落した場合、①海上に浮く ②ただちに救助要請 という2点が必要不可欠です。

海の緊急通報
海難「事件事故」は
118番

※音声通話で困難とする障がいを持つ方は、海上保安庁が提供するインターネットサービス「NET 118」を利用できます。

重点事項

4 荒天時における走錨などに起因する事故の防止

台風など接近の際は早め早めの対応を!!

経営トップから現場まで一丸となった安全管理体制の確保による走錨対策が重要です。

1. 船長、運航管理者などへのお願い

- 【自船が走錨を起こしうる】という認識の下、危機感を持って事故防止に備えましょ。
- 最新の気象・海象情報入手し、時間的余裕を持って避難を開始しましょ。
- 走錨の可能性を把握するため自船及び周囲の船舶の錨泊状況の監視など、適切な当直を実施しましょ。
- 主機関・スラスターなどを直ちに使用できる状態にしましょ。

2. 荷主企業などへのお願い

- 船舶が時間的余裕を持って他の海域に避難できるよう、荷役計画の変更など柔軟な対応をお願いします。

ガザミふやそう会 会員募集!!

「ガザミふやそう会」(竹内 佑騎会長)は、県内漁業者、JF、系統団体のほか、一般市民や他県の水産関係者からの会費によって、抱卵ガザミを買い上げ、自然の力でガザミ資源を増強しようという取組みを、昭和61年から継続して行っています。

今年も同会の会員募集を行っております！

全国でも行われる“兵庫発”の取組みに是非ご賛同下さい!!

同会は抱卵ガザミのほか、期間・時期を問わず、①甲幅長12センチ以下のガザミ、②脱皮直後の柔らかい甲羅ガザミの再放流も行っています。

※抱卵ガザミの保護期間は毎年5月1日～9月30日までで、対象海域は大阪湾・播磨灘としています。

～会費・入会に関して～

- ・会費は1,000円/年です。
- ・会員の証として、オリジナルQUOカード(500円分)をお渡ししています。
- ・詳しくはJF兵庫漁連ホームページをご覧ください。

【事務局】

〒675-0163 加古郡播磨町古宮字堀坪1-4 JF兵庫漁連のり流通センター内
JF兵庫漁連のり海藻部 資材担当 ガザミふやそう会事務局
 TEL: 078-942-9272 FAX: 078-942-9340

大輪田塾 第16期生 募集しています。

平成17年に開講された「大輪田塾」は、めまぐるしく変化する社会・経済情勢に対応し、将来にはJF組織を支えていける人材、つまり「浜のリーダー」育成を目的に始まったもので、多くの修了生が、JF組合長・理事などを務め、地域のリーダーとして活躍されています。

講義は、県・系統団体をはじめ多彩な講師陣による月1～2回の座学を中心に、外部研修や事務局が適当と認めた会議等も聴講できるといった幅広い知識の習得が可能なカリキュラムを組んでいます。

大輪田塾では、現在、今秋入塾される第16期生を募集しています。

皆様のご応募をお待ちしております。

◎応募資格

- ①原則として、漁業歴10年以上かつ45歳未満
 - ②原則として、JF職員歴10年以上かつ45歳未満
- のいずれかに該当する者で、所属する組織代表者の推薦を受けた者

◎在籍年限

原則2年(最長3年)

募集は8月末まで。その後、面接を行い、運営委員会の選考を経て、10月(予定)に入塾式を行います。(詳しい募集要領は各JF・団体宛に通知させていただきます。)

問合せ先(事務局) (一財)兵庫県水産振興基金

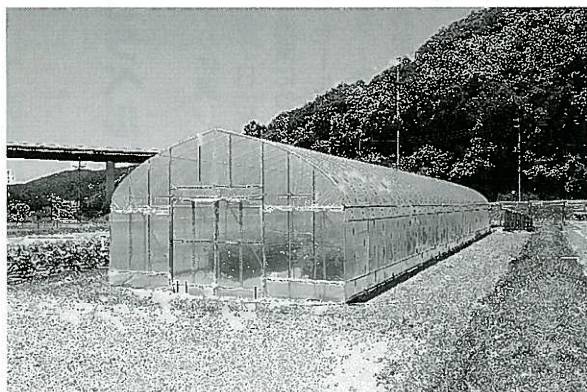
〒673-0883 明石市中崎1丁目2-3 TEL 078-919-1331

担い手農家を支援して 地域の農業を維持する 取り組み

JA兵庫西では、地域の担い手農家を対象に平成24年から「新農業生産振興育成支援事業」を行っています。同事業では、農業生産などに必要な農業機械や簡易パイプハウス等の導入にかかる費用の一部を助成することで、担い手農家の負担を減らし、生産量と所得の向上や地域農業の維持を図っています。

同事業の利用にあたっては、まず、JAが担い手に支援事業の利用を呼びかけます。応募の段階で担い手から提出された計画書に沿ってヒアリングと審査を行い、施設や農機等の導入に支出した費用の一部を担い手に助成するといった流れです。また、助成後も利用者から定期的な実績報告を受けることで、事業の効果を測定し、さらに営農指導を実施することで、担い手の育成にもつなげています。

事業の利用数は年々増加しており、令和元年度は計83件の実績がありました。昨年に佐用町へ移住し就農した担い手農家が、事業を活用してパイプハウスを設置しました。「農業は初期費用が大きいので、JAの支援は大変役に立った。少ない費用負担でプロの業者に建ててもらえたので、質の良いパイプハウスを使えるのもありがたい」と話しています。JAでは今後も、地域農業の維持と発展を図るために、同事業を継続して、担い手を支えていきます。



支援事業を活用して建設したパイプハウス

<http://ja-grp-hyogo.ja-hyoinf.jp/>

第70回 兵庫県生協連 通常総会 開催

6月22日(月)兵庫県民会館で兵庫県生協連第70回通常総会を開催。新型コロナウイルス感染症拡大防止と安全確保のため、規模を大幅に縮小し、代議員の書面議決を主体とした運営が行われました。総会開催にあたり、井戸 敏三兵庫県知事や久元 喜造神戸市長をはじめ、日本生協連、共栄火災海上保険株式会社など、兵庫県生協連会員生協・団体を含む全国の生協の仲間や友誼団体の皆様からお祝いのメッセージや祝電を頂戴しました。代議員総数35名中、35名が出席(実出席1名、書面議決34名)し、2019年度活動報告、2020年度活動計画や役員選任など5つの議案について審議し、全議案が可決されました。また、総会における役員選任および総会直後に開催された理事会の結果、新年度の役員体制が決定し、会長理事に木田 克也(コープこうべ)、副会長理事に末松 泰信(兵庫県立大学生協)、専務理事に松岡久雄(コープこうべ)が就任しました。

今年、兵庫県生協連は創立70周年を迎えます。「つながる力で未来をひらく～平和で持続可能な社会の実現～」を基本テーマとし、本総会で承認された活動を会員生協・団体とともにすすめてまいります。



規模を縮小し開催

<http://www.coop-hyogo-union.or.jp/>



旬に想う

写真と文
遊方子

小豆と餡と和菓子

◆「餡」といえば小豆と砂糖の甘い餡が思い浮かび、和菓子やアンパンの甘さと思う。本来は漢字が示すように、穴や透き間に詰める食べ物ベ物の事を言ったものという。肉まんもアンまんも中身が「餡」で中に入れて外側に掛けたものが「アンかけ」となる。小豆を煮て作る餡は昔からあった。室町時代のものは塩を使った「塩餡」だったが、砂糖が国内生産され一般的になるまでは塩っぱい餡が普通のものという。そんな感じの「塩饅頭」が播州赤穂で味わえる。この饅頭はコーヒールにもよく合う。隠元豆の手亡(テボウ)で作ると白餡になる。

◆小豆の栽培は北海道十勝地方が著名で、小豆相場という言葉の通り、豊作と凶作がはつきりと分かれる作物である。その歴史は移民団の苦勞話に始まり、人と馬の力によって開拓された。明治から大正の初めに好景気となり、豆類全盛の時代だったという。明治28年に十勝に農事試験場が出来、小豆の品種改良が成される。何度も凶作を繰り返して、昭和29年には大凶作に見舞われた。小豆価格は超高騰して、小粒の豆が《赤いダイヤ》と呼ばれた。北海道に相応しい品種「エリモシヨウズ」の完成は昭和56年である。これが紅い美味な餡になる。

◆砂糖には黒糖・赤糖・白糖・ざらめ糖・グラニュー糖等があり、用途によって使い分けられる。和菓子には最上等の和三盆を使うという。糖液を煮詰めてアクを抜き、練り上げに数日かける。これを研ぐといい、そして出来た「和三盆」には、滑らかな独特の風味が加わって、上品な美味しい和菓子が作られる。素材の味を生かすには甘みにも留意が必要で、豆本来の旨みのある餡と、多種類の米粉による皮が旨い菓子を作る。味はつけるものでなく迎えに行くものと言う。味覚には個人差があるが、お菓子とは甘ければ良いというものじゃないと思う。最近の和菓子は、少し甘くし過ぎているようで、些か失望している。

◆伝説の菓子の祖、田島問守が常世の国から持ち帰った「非時香具木実ときじくのこけのみ」はタチバナの実で貴重な甘みでもあった。真夏の和菓子は「葛饅頭」がいい。葛粉で半透明にした所に涼味が生まれる。旨さは餡になる。桜井市の大神神社一の鳥居そばで買った最中《みむろ》も絶品のものだった。上顎にもつかず舌に馴染んでつるんとした食感がよく、大きさも厚さも実に嬉しいものであった。羊羹を美術品と称したのは夏目漱石で、菓子では一番好きだと言い、滑らかで緻密な肌合いを玉と蠟石の雑種のようだと例えた。子規の『仰臥漫録』に菓子パンの絵が出て来る。それに添えた句「パン売りの太鼓も鳴らず 日の永さ」とある。明治末頃のパン屋は太鼓を叩きながら売り歩いたと判つて、何か愉快だ。

大輪田塾だより

「クラウドを利用したIT漁業について」
「MEL」ジャパン
水産エコーラベルプロジェクト

コロナウイルスの影響により休講しておりました大輪田塾の講義が4カ月ぶりに、7月7日(火)に開講されました。「クラウドを利用したIT漁業について」と題した講義では、株式会社 ライトハウス セールス兵庫・大阪エリア長 草西 栄氏より、漁船にインターネットをつなげ、スマホ、タブレット端末による気象海象情報、過去の漁獲量のデータ収集、漁場予測、資源管理、漁獲判断等、漁業へのIT活用について幅広く説明されました。県内で既に導入している漁業者もおり、塾生もIT活用に関心を寄せていました。続いて、「MEL」ジャパン 水産エコーラベルについてでは、大輪田塾アドバイザー 反田 實氏より、生態系や資源の持続性に配慮した方法で漁獲・生産された水産物であると認証された商品には、MEL(マリンエコーラベルジャパ)ン)等の水産エコーラベル表示がされ、きちんと分別管理された商品として、消費者が選択して購入出来るようになる」と説明されました。出席者が、水産エコーラベルを初めて耳にした為、興味深く講義を受講しておりました。



講義の様子